草野 いづみ

1. 授業の概要(ねらい)

発達や教育に関する問題のなかで、特に子ども本人や家族の心理的援助に関わる分野において自分が深く探求したいと思うテーマを決め、それについて基礎的な知識を得て全体像をつかんだうえで、テーマを絞る。次にテーマに関する文献・資料を収集し、読み込んでいく。読んだ文献・資料について順番に報告しあい、討議する。テーマ別にグループを組み、共 同研究とする。

2. 授業の到達目標

関心のあるテーマについて探求し、自分が得たことを報告して互いに共有することを通じて初歩的な研究の方法を身に つけ、ディスカッションしながら深めていく。そのために必要な文献検索の方法やレジメ作り方などを体得する。グループ活動の結果を学期の終わりにプレゼンテーションし、全体でシェアする。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度(50%)。発表。期末レポート(50%)。

4. 教科書·参考文献

授業時に資料を配布。必要に応じて文献等を随時紹介。

5. 準備学修の内容

関連する文献を精読すること。

6. その他履修上の注意事項

探求したい対象を明確に持つこと。自ら積極的に動いてどんどん自分のテーマを深めていってください。

7. 授業内容

【笋1回】	オリエンテーション・授業の内容や参考文献等の説明

テーマの概要の報告と自己紹介 【第2回】 文献・資料収集について①ガイダンス 【第3回】

文献・資料収集について②実習 【第4回】

グループ編成 【第5回】

文献・資料収集の実際 【第6回】 文献・資料収集の報告 【第7回】

テーマの決定 【第8回】

【第9回】 グループで文献・資料収集の計画

文献・資料収集の実施 【第10回】

【第11回】 文献・資料収集の実施とグループによる検討

調査研究ガイダンス(1) 【第12回】

グループ報告① 【第13回】 グループ報告② 【第14回】 【第15回】 グループ報告③